

アスベスト・耐震改修にかかる報告内容の概要書への記載について

定期調査報告書 第三面の【3 石綿を添加した建築材料の調査状況】 及び 【4 耐震診断及び耐震改修の調査状況】 欄の記載内容を定期調査報告概要書 第一面【5. 調査による指摘の概要】 欄の 【ニ. その他特記事項】 に記載すること。

欄に書ききれない場合は、概要書第一面【5. 調査による指摘の概要】 欄の【ニ. その他特記事項】 へ「(その他 第二面【7. 備考】 参照)」と記載して、概要書第二面【7. 備考】 欄に記載すること。

(概要書 第1面)

第三十六号の三様式(第五条、第六条の三、第十一号の四関係)(A4) 登録番号 〇〇〇 - 34 - 〇〇〇〇
 定期調査報告概要書 (第一面)
 調査等の概要 【1.所有者】
 【5.調査による指摘の概要】
 【イ.指摘の内容】 調査員の指摘あり 既存不適格 指摘なし
 【ロ.指摘の概要】 建築物の外部・避難施設等
 【ハ.改善予定の有無】 有 (平成 23 年 8 月に改善予定) 無
 【ニ.その他特記事項】 屋上及び屋根・建築物の内部 【その他第二面【7.備考】参照】

ココに記入

(概要書 第2面)

(第二面)
 建築物及びその敷地に関する事項
 【1.敷地の位置】 イ.防火地域 防火地域 準防火地域
 【ハ.前回の調査に関する書類の写し】 有 無 対象外
 【7.備考】
「耐震診断実施有(耐震性無)」 「耐震改修実施有」
 「1階第2電気室、地下1階特高実電室、長電機室に吹付け石綿等有(飛散防止措置無)(平成〇年〇月措置予定有)」
 (注釈)

ココに記入

★記載すべき内容★

「石綿を添加した建築材料の調査状況」		
吹付け石綿等が使用されている場合	飛散防止措置 有 の場合	「〇〇室に吹付け石綿等有(飛散防止措置有)」と記載。
	飛散防止措置 無 の場合(措置 予定有)	「〇〇室に吹付け石綿等有(飛散防止措置無)(令和〇年〇月に措置 予定有)」と記載。
	飛散防止措置 無 の場合(措置 予定未定)	「〇〇室に吹付け石綿等有(飛散防止措置無)(措置 予定未定)」と記載。
吹付け材があるが 未分析 の場合	「〇〇室の吹付け材、石綿含有の有無未分析」と記載。	
「耐震診断及び耐震改修の調査状況」		
耐震 診断 について	耐震診断実施 有 の場合	「耐震診断実施有(耐震性有)」※ 「耐震診断実施有(耐震性無)」 「耐震診断実施有(耐震性不明)」のいずれかを記載。
	耐震診断実施 無 の場合	「耐震診断実施無(令和〇年〇月に耐震診断 予定有)」 「耐震診断実施無(耐震診断 予定未定)」のいずれかを記載。
耐震 改修 について(イ.耐震診断について、①の※の場合を除く)	耐震改修実施 有 の場合	「耐震改修実施有」
	②耐震改修実施 無 の場合	「耐震改修実施無(令和〇年〇月に耐震改修 予定有)」 「耐震改修実施無(耐震改修 予定未定)」 のいずれかを記載。